








□道路政策に求められる視点（新総合計画やSDGsと道路政策の関連）

新総合計画骨子案（7本柱・20戦略）		現状分析・課題（案）	←道路施策でできること（案）	SDGsとの関連（案）
(1) 次代を担う人材	① 希望あふれる子育て	・合成特殊出生率が減少傾向	<ul style="list-style-type: none"> ・子供連れで出かけやすい通行空間確保（歩道整備、交通結節点など） ・子供の安全な通行空間確保（通学路安全対策など） ・「道の駅」におけるベビーケア対応設備 	
	② 夢を実現する教育	・少子化による学校規模の縮小		
(2) 医療・介護・福祉の安心	③ 健やかで生き生きとした暮らし	・二次医療圏毎の人口当たりの医師数に偏り	<ul style="list-style-type: none"> ・医療機関への安定したアクセス性の確保 ・高齢者が移動しやすい通行空間確保（バリアフリー、交通結節点など） 	
	④ 安心できる介護・福祉の実現	・高齢者の増加		
(3) 安心・安全な地域と暮らし	⑤ 災害に強い地域	<ul style="list-style-type: none"> ・豪雨災害等による通行止めの発生 ・南海トラフ地震等、巨大地震の発生懸念 ・道路施設の老朽化の急速な進展 	<ul style="list-style-type: none"> ・リダンダンシー機能の確保やラダー状ネットワークの形成（山陰近畿自動車道、京都中部阪神連絡道路など） ・重要路線の災害脆弱性解消（亀岡⇄京都・大阪間、由良川沿い、木津川沿い、丹後半島など） ・緊急輸送道路の無電柱化 ・「道の駅」の防災拠点化 ・効率的な施設点検と計画的な予防修繕（戦略的なアセットマネジメント） ・交通事故危険箇所の解消 	
	⑥ 犯罪や事故のない暮らし	・高齢者が関わる交通事故率の増加		
(4) 人と地域が共に輝く共生社会	⑦ 人権が尊重される社会	・高齢者、障害者、外国人等、様々な人権問題	<ul style="list-style-type: none"> ・ユニバーサルデザイン（バリアフリー、交通結節点、英語表記の案内標識など） ・地域協働による魅力的なまちづくり（さわやかボランティア、風景街道、無電柱化など） ・中山間地における「道の駅」の地域拠点化（行政・福祉サービスなど提供、自動運転サービスの拠点化など） 	
	⑧ 男性も女性も誰もが活躍できる社会	・京都府内の生産年齢人口における女性の有業率が全国平均以下		
	⑨ 障害者が暮らしやすい社会	・障害者雇用率や民間企業の雇用障害者数は増加傾向		
	⑩ 留学生・外国人が生き生きと暮らせる社会	・府内の在留外国人数は年々増加		
	⑪ コミュニティが大切にされる社会	<ul style="list-style-type: none"> ・地域の絆の衰退 ・過疎高齢集落の増加による農山漁村の活力低下 ・バス路線の維持の深刻化 		
(5) 産業の成長と環境創造	⑫ 産業の創出・成長・発展	・後継者不足による廃業が増加	<ul style="list-style-type: none"> ・物流の効率化、産業の活性化に資する道路の強化（新名神高速道路、京都縦貫自動車道4車線化、ICアクセス道路など） ・ユニバーサルデザイン【再掲】（英語表記の案内標識など） ・京都市から「もうひとつの京都」エリアへ（定時性の確保、周遊コースなど） ・サイクルツーリズム（広域的なサイクリングロードなど） ・車両の電動化やシェアリングへの対応（パーク・アンド・ライド、交通結節点など） 	
	⑬ 魅力ある観光	<ul style="list-style-type: none"> ・外国人観光客数の増加 ・観光客が京都市内に集中 		
	⑭ 雇用の安定と人材育成	・生産性の向上や働き方改革		
	⑮ 農林水産業の成長産業化	<ul style="list-style-type: none"> ・農林水産業の従事者は減少傾向 ・森林資源が十分に循環されず、森林の持つ災害防止機能が低下 		
	⑯ 脱炭素社会へのチャレンジ	<ul style="list-style-type: none"> ・産業部門及び運輸部門において大きく減少 ・絶滅の恐れのある野生生物種が増加 		
(6) 文化とスポーツでつなぐ未来	⑰ 文化力による未来づくり	・日本文化への関心の高まり等による外国人観光客の増加	<ul style="list-style-type: none"> ・サイクルツーリズム【再掲】（広域的なサイクリングロードなど） ・スポーツ施設へのアクセス（京都スタジアム、山城総合運動公園など） 	
	⑱ 誰もが親しみ夢が広がるスポーツ	・府民のスポーツへの関心が向上		
(7) 新たな基盤整備と交流活性化	⑲ 成長交流基盤の整備	<ul style="list-style-type: none"> ・高速道路のミッシングリンク解消や機能強化等が必要 ・物流における人材不足が深刻化 ・幹線道路の未整備区間が未だに存在 ・鉄道交通のさらなる利便性向上が必要 ・京都舞鶴港のコンテナ取扱量の増加やクルーズ船の寄港回数の急増 	<ul style="list-style-type: none"> ・物流の効率化、産業の活性化に資する道路の強化【再掲】（新名神高速道路、京都縦貫自動車道4車線化、ICアクセス道路など） ・物流車両の大型化・自動化への対応 ・南部地域における面的交通渋滞の解消 ・交通結節点（駅前広場、高速バス⇄電車など） ・交通ビッグデータの活用 ・けいはんな学研都市や城陽市東部丘陵地のスマートシティとしての発展 ・京都市から「もうひとつの京都」エリアへ【再掲】（定時性の確保、周遊コースなど） ・魅力的な街並み形成（無電柱化、デザインの統一感、緑化など） ・ユニバーサルデザイン【再掲】（英語表記の案内標識など） 	
	⑳ 新しいまちづくりと地域活性化 ○もうひとつの京都の推進 ○まちづくり構想 ○京都市主要・連携施策	<ul style="list-style-type: none"> ・「もうひとつの京都」のエリア内における滞在型周遊の低調 ・外国人観光客の増加 		